

ふるさとを

「産直フェア」PR

北海道福島会副会長

北村 忠夫

はじめに、此度の東日本大震災で被災された皆様方には1日も早い復興をお祈りいたします。私が「北海道福島会」に入会しましたのは、会発足翌年の平成14年大阪から東京勤務となった時に同級生から強く入会を勧められ、今年で10年になります。会期には「東京近郊に在住する福島町出身者及びゆかりの方々をもって構成し、会員相互の親睦を図るとともに、郷土福島町の発展に寄与すること」を目的とする。……と書かれており、生まれ育った郷土の発展に少しでもお手伝いできればとの思いは今でも少しも変わりません。

会員が集う年1回の総会・懇親会には第2回目からの参加ですが、当時は150名前後の参加者も最近では100名を若干下回る状況です。しかし役員会では毎回1名でも多くの会員を増やすこと、どうしたら総会・懇親会に参加していただけるか等、知恵を出し合い真剣に取り組んでいます。

そんな中「北海道ふるさと会連合会」の81番目の団体として仲間入りをさせていただき、他団体との交流、親睦を図る中、連合会の最大の行事「産直フェア」にも参加させていただき連合会の役員皆様方のご指導のもとお陰さまで、昨年で参加歴5回目となりました。

「北海道産直フェア」は年々規模も拡大し今では都民をはじめ近郊の方々の認知度も高まり、北海道PRの最大行事として定着。昨年より延べ3日間、30数万人ものお客様が会場にお越しいただき大盛況でした。ここでは、私達役員も郷土のPRに絶好のチャンスとばかりに力が入り、毎年郷土福島町の支援を賜りながら、半年以上も前からあれこれと出店の準備に取りかかり郷土の名産、スルメや昆布の加工品をはじめ数々の珍味をPR販売しています。取組みにはまだまだ課題があるものの、都会の皆様にも郷土の美味しい食材を提案でき、2人の横綱、千代の山、千代の富士を育み、さ

らには世界一を誇る青函トンネルで「躍クロージアツプされた福島町を知って貰うだけでも大きな価値があります。

これもひとえに「北海道ふるさと会連合会」の皆様方のお陰と感謝しつつ、今日も9月30日から10月2日までの開催3日間は今まで以上の成果がでるよう役員全員で「ふるさと福島町」の思いを存分にPRし、精一杯頑張っていますので、宜しくお願いいたします。

新冠町開町130年 町制施行50年を迎える

東京新冠会 会長 高橋 守

新冠町は、9月1日開町130年、町制施行50年の記念式典を町レコード館で開催いたしました。私も出席させていただきました。先輩達のご苦労をねぎらわせていただきました。明治14年9月に村の戸長役場が現市街地に置かれ、これを新冠開町の日とし今年で130年となり、その後、昭和36年に町制施行で新冠町となり、今年で50年を迎えました。

新冠町はサブレットの生産地としてハイコーほか名だたる競走馬を生産し競馬ファンを魅了させています。また、レコード館を拠点にレコードと音楽によるまちづくりを推進し、現在、レコード館には80万枚のレコードを収集しています。

本年度はふるさとへの誇りと想い、未来に繋げようをスローガンに開町130年、町制施行50年記念として多彩な記念事業を開催中です。

東京新冠会より会員のご好意により車椅子を寄贈させていただきました。先人達の開拓精神を省み、今、生かされていくことへの喜びと日々感謝の心を忘れることはできません。有難うございました。



「頑張った日ハム」やったね!

去る9月14日、東京ドームで事業部会恒例の「日本ハム・ロッテ戦」を観戦した。

この「北海道日本ハムファイターズを応援する会」に大勢の連合会会員の皆さんに参加していただき厚くお礼申し上げます。

「おいおい、事業部会、何が恒例なの、プロ野球観戦は初めてでしょう!」と注文あり、まあ、堅いこと言わないで、我が北海道ふるさと会連合会は、伊野会長はじめ会員全員が応援に行っただよ。え、またさば読んでる。参加した会員100名でなかつたかい。「そうでした、そうでした。」とまあ冗談はさておき。試合は、我が応援団から大きな声援をもらった日ハムが、たった一度のチャンスをもものにして逆転勝(2対1)、本当にかつた、と、ところで事業部会さん、本当に試合見ていたの。酔っぱらって試合経過なんか判らなかつたんじゃない? ご心配ご無用、ちゃんとして最後まで見届けましたよ。それでは、期待に応えて、若干、試合経過を振り返ってみますよ。ピッチャーは、8月7日、9勝目をあげて以来1カ月余、白星から見放されていた武田 勝投手、今日も苦しんで、苦しんでやっと10個目の白星をあげることができた。中盤まで毎回走者を背負う苦しい展開が続いた。3回、ロッテが1点先行、おまけに味方打線はロッテ唐川投手に6回表までノーヒットに抑えられ、いやーなムードが漂っていた。これを払拭したのが5番小谷野の2点タイムリー逆転打。その後はリリーフの武田久投手がロッテ打線を完璧に抑え込み、8時30分過ぎに試合終了となった。

「何なに、応援団のことひとつも書いてない!」これまた失礼。方、我がふるさと会連合会応援団約100名は、ビールを飲み飲み、つまみを食べ食べ、老若男女を問わず、大声を張り上げて一生懸命応援しました。又、日ハム関係者の計らいで、観戦記念として日ハムヘルメットとユニフォームグッズをいただきました。ありがたうございました。しかし、本日の勝利は、我がふるさと会連合会の大応援があつたればこそと確信しています。皆さんいかが

ですか? (つめられるなぞつたらこと言わないで、たまにはいいんでないかい)そして勝利の瞬間、当然のように大歓声をあげ、選手の皆様さんに楯を飛ばしたの、は言うまでもありません。皆さんお疲れさまでした。その後、三々五々解散し、所定の予定に従ってドームを後にしましたとき。



事業部会

どうぞんは北海道のみなさまにお約束します。

どうぞんこバンク宣言

- 最高の笑顔でお迎えます。
- 最前の努力をいたします。
- 最適な提案をいたします。

